



Japanese Studies
Association of
Australia

「豪州上級日本語ネットワーク」オンライン調査ご協力をお願い
Online Survey: JSAA Network for Teaching Advanced Japanese in Australia

新型コロナウイルスの影響および、人文学教育・研究が急激に縮小される中、みなさまはかなり困難な状況の中で授業を行ってこられたことと存じます。このような危機的な状況を鑑みて、Japanese Studies Association of Australia (JSAA)は国際交流基金のさくらネットワーク Mini Grant の助成を受け、アジア・オセアニア地域の大学と連携し「豪州上級日本語ネットワーク」(Australian Network for Teaching Advanced Japanese)というプロジェクトを立ち上げました。

このプロジェクトは、JSAA の主導により、オーストラリア・ニュージーランド・シンガポールの大学において、上級日本語の授業でどんな教材・学習活動や評価が使われているのか、さらに、2020年、新型コロナウイルスの影響の下におけるオンライン授業で日本語上級の運営がどのような状況にあるのかも含め、調査を行うことを目的としています。また、本プロジェクトは、教材・実践のアイデア共有を含め、日本語教師のサポートネットワークの確立に貢献したいと考えています。メルボルン大学の中根育子とオーストラリア国立大学のキャロル・ヘイズがこのJSAAのプロジェクトの調査責任者となっております。

現在プロジェクトの第一段階としてオンラインのアンケート調査を行っており、上記の三カ国の大学で過去4年間に上級レベルの日本語を教えたことがある方々にご協力をお願いしているところです。アンケートは11月16日から12月15日まで実施されます。

ご参加いただける方々は以下のリンクからアンケートに入ってご回答ください。

(アンケートには、スマートフォンではなくコンピューターをされることをお勧めします)。アンケートにかかる時間は、約15分から20分程度です。

https://monash.az1.qualtrics.com/jfe/form/SV_299ZevRbs8n5ewR

*このプロジェクトにおける「上級」は、各機関や先生ご自身の定義に基づくものとし、上級自体がどう捉えられた上で実践が行われているのかを調べることも目的の一つですので、参加対象になるかどうかは個人の先生方の判断にお任せすることにしていきます。

お忙しい中恐縮ですが、ご協力いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

キャロル・ヘイズ教授(A/Prof)
オーストラリア国立大学
アジア・太平洋カレッジ
carol.hayes@anu.edu.au

中根育子教授(A/Prof)
メルボルン大学
アジア・インスティテュート
inakane@unimelb.edu.au